

報道機関各位

2023年7月25日
自然電力株式会社

自然電力がVPP事業を行う新会社「Shizen Connect」を設立 ～デジタル人材採用と電力会社やメーカーとの資本提携を促進～

自然電力株式会社(以下、自然電力)は、100%子会社「株式会社Shizen Connect(シゼンコネクト)」(以下、Shizen Connect)を2023年10月に設立します。蓄電池や電気自動車(EV)、EV充電器などのエネルギー機器を集合制御し、発電所と同等の機能を提供する「VPP(仮想発電所)」(*1)事業などを行い、2030年までに売上高100億円を目指します。

自然電力はこれまでもVPP事業を展開してきましたが、今回の分社化により、Shizen Connectが展開するエネルギーテック事業のさらなる加速のためのデジタル人材の獲得及びデジタル人材がより活躍しやすい組織づくり、そして、パートナー企業との資本提携の促進を図ります。

自然電力は2018年より、IoT技術と人工知能(AI)を活用し、再エネ発電設備や蓄電池・EV・EQなどのエネルギーリソースを集合的に制御するアグリゲート・エネルギー管理システム「Shizen Connect(シゼンコネクト)」(以下、「Shizen Connect」)を開発してきました。

これまで5年連続で採択された経済産業省のVPP関連の実証事業などを通じて「Shizen Connect」の機能や精度の増強を続け(*2)、2023年5月には、国内最多の家庭用蓄電池メーカーとの協業によるVPPサービスを実現し、東京ガスの節電キャンペーンに採用されました(*3)。また2023年7月には西日本鉄道の系統用蓄電池事業での活用も発表しました(*4)。

新会社では「新しいエネルギーと電力システムの調和」をビジョンに掲げ、再エネ発電設備や蓄電池等様々な機器をつなぐことで、需要家や電力関連事業者、そして電力システム全体に役立つ制御を創出していきます。

また小売電気事業者や電力関連機器メーカーといったパートナー企業のVPP事業を支援していくことが重要であると考えており、資本提携も含む連携強化を加速させます。2023年度中での資金調達ラウンドを設定することを予定しています。

なお、2030年までにパートナーとともに1GWのVPPを構築し、売上高100億円を目指します。

自然電力およびShizen Connectでは、今後も引き続き、脱炭素化社会の実現に向けた貢献を続けてまいります。

*1: **VPP**: Virtual Power Plant の略。エネルギー機器をIoT化して集合制御することにより、あたかも一つの発電所(仮想発電所)のように機能させ電力価値を創出する仕組みのこと。

*2: 弊社調べ。市場シェアベースで45%の家庭用蓄電池メーカーと商用契約の上でクラウド連携を行っている。

*3: プレスリリース:小売電気事業者向けに需給ひっ迫対策とコスト削減を行う「機器制御型DR支援サービス」を提供開始

https://www.shizenenergy.net/2023/05/15/digital_dr_support/

*4: プレスリリース:西鉄と自然電力、系統用蓄電池事業に参入

https://www.shizenenergy.net/2023/07/19/grid_scale_battery_nishitetsu/

【「Shizen Connect」について：<https://www.se-digital.net/>】

「Shizen Connect」は、エネルギー管理マネジメント・システムです。住宅の太陽光発電と蓄電池、EV充電器など分散型エネルギーリソース(DER)の制御から、複数の建物を自営線などで繋いだマイクログリッドの制御、数千台規模のエネルギーリソースによるVPP制御などが実現できます。分断されがちだった個別の制御とVPP制御などをワンストップで提供でき、エネルギーリソースをマルチパーパスで利用することで経済性を向上させられ、またベンダーフリーなのでメーカー依存なくエネルギーリソースは自由に選定できます。

【自然電力株式会社について】

2011年6月設立。「青い地球を未来につなぐ」を掲げ、太陽光・風力・小水力・バイオマスによる再生可能エネルギー発電所の開発・資金調達・アセットマネジメントを手掛け、これまでグループとして国内外で1ギガワット以上の再生可能エネルギー発電事業に携わってきました。2016年より海外事業にも注力しており、東南アジア・ブラジルを中心に開発・発電事業を展開。また、2019年からはエネルギーテック事業に参入し、自社開発のEMS(エネルギー管理システム)により、マイクログリッドやVPPの構築やEVのスマート充放電サービス等を提供しています。

- ・本社：福岡県福岡市中央区荒戸1丁目1番6号 福岡大濠ビル3F/6F
- ・代表取締役：磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・URL：<http://www.shizenenergy.net>

＜本件に関するお問い合わせ先＞
自然電力株式会社 広報担当(幸野)
e-mail: se-comm@shizenenergy.net

別紙「株式会社Shizen Connect」の概要

会社概要

社名	株式会社Shizen Connect(シゼンコネクト)
設立	2023年10月1日(予定)
代表者	代表取締役CEO 松村宗和
資本構成	自然電力株式会社 100%
資本金	1億円(予定)
所在地	東京都文京区本郷5丁目33-10

目的

1. 自然エネルギーや電気自動車などの新しいエネルギーを電力システムと調和させる
2. 全ての電力小売とメーカーにVPP技術を提供してVPPを浸透させる

目標

2030年度までに1GWを超えるVPP(仮想発電所)を構築し、売上高100億円を目指す

事業内容

1. **VPP(仮想発電所)プラットフォーム事業**
VPP事業を展開する小売電気事業者や機器メーカーに対して、システム提供や運用受託などのサービスを提供します。また、系統用蓄電池事業を展開する発電事業者などに対してシステム提供や運用受託などのサービスを提供します。
2. **エネルギー管理サービス(EMS)事業**
遠隔検針、蓄電池制御、マイクログリッド構築、EV充放電制御などのシステム提供や運用受託などのサービスを提供します。
3. **IoT機器販売事業**
上記の事業に必要なIoT機器を販売します。

留意点

本分社化の実施については、既に自然電力株式会社の取締役会においてその方針を承認していますが、分割計画等の詳細につきましては、2023年8月の自然電力株式会社の取締役会において決議する予定です。